

広報



まさきにあなたへ。

まさきの魅力と情報をお届け

まさき

12

December 2016

No.481

cover 恵久美防災訓練



特集

我ら、地域を守る防災士。

まさき人

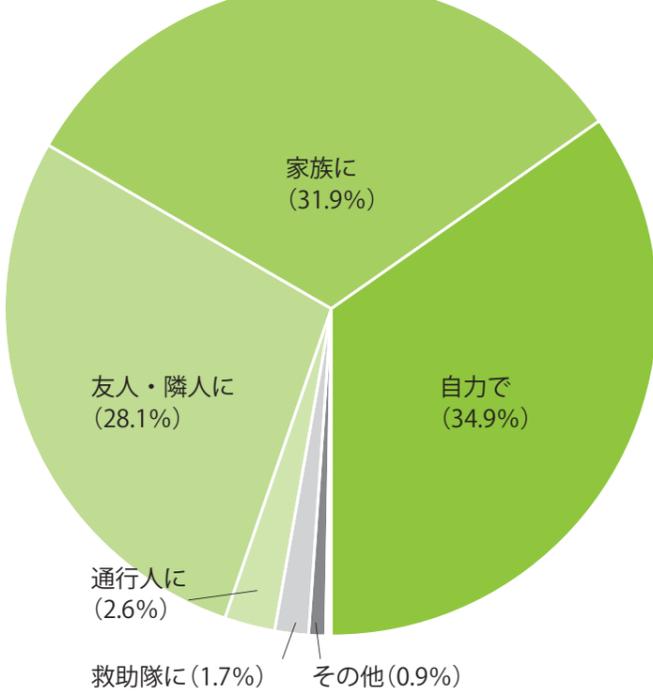
松前の魅力伝え隊
井上憲二さん

家族のきずな

玉井敬信さん 衣里子さん 紗衣ちゃん

Boys & Girls, Be Ambitious!

北村悠羽ちゃん、山口魁司くん、渡部真也くん、亀井彩乃ちゃん、
山田麗音ちゃん、吉岡穂乃香ちゃん、佐藤亜美ちゃん



◀阪神淡路大震災時における
生き埋めや閉じ込められた際の救助
(社)日本火災学会「1995年兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」より

政府機関の地震調査研究推進本部によると、南海トラフ巨大地震が発生する確率は、30年以内に約70%です。高確率で発生することが予測されているこの地震では、本町の被害も甚大になると考えられています(下図)。

被害を抑えるため、個人でも行政でも、事前に家・施設などの整備や物資の準備を行うことが大切であることはもちろんですが、それだけでは不十分です。阪神淡路大震災では、地震が起こり住宅などが倒壊して生

き埋めになったり閉じ込められたりしたとき、6割以上が家族や近所の人など周りの人の助けによって救助されています(左上のグラフ)。

大規模災害の発生時、行政などの「公助」が、全ての現場へ速やかに到着することは難しい状況にあります。そのため、発生後の被害を少しでも抑えるには、「自助」だけでなく、「共助」も大切です。普段から地域の人と交流して家族状況などを把握し、自主防災組織を中心に地域での防災対策を進め、地域の防災力を高め、おくことが求められます。

その中で、中心的な役割を果たすのが「防災士」です。皆さんは防災士という言葉を知っていますか。耳慣れない人も多いと思いますが、平成28年10月末現在、町内で防災士を取得している人は87人です。防災士は、講習などを受ければ誰もが取得できるものです。次のページからは、地域の防災力向上の鍵となる防災士の役割やその活動について紹介します。



我ら、地域を守る 防災士。

本町では本年度、高確率で発生が予測される南海トラフ巨大地震に備え、地域で活躍する防災士の数を大幅に増やし、安全・安心なまちづくりを進めようとしています。そこで今回の特集では、地域を守る防災士を紹介いたします。

予想される
大きな被害―。
地域の防災力が被害を抑え、
大切な人とまちを救う。

④火災の被害 4,719棟焼失

出火件数	焼失棟数	焼失面積
12件	4,719棟	200.80ha

⑤死傷者数 1,751人死傷

建物倒壊	津波	火災	その他	合計
1,412人	113人	88人	138人	1,751人

⑥上水道断水、下水道支障の状況 1週間以上断水

	直後	1日後	1週間後
上水道断水	100%	99.8%	98.9%
下水道支障	92.9%	78.5%	28.6%

松前町での「南海トラフ巨大地震」最大被害想定

平成25年6月、県公表の「愛媛県地震被害想定調査結果(一次報告)」のうち、各項目での最大被害想定を掲載。想定される震源地、気象条件などは各項目で異なる。

①震度、津波水位 最大4.2mの津波

最大震度	※最大津波水位(メートル)	津波の最短到達時間(分) / 最高津波水位
7	4.2	185

※津波水位は、海岸線から沖合約30メートル地点の津波水位を標高で表示したものの。標高は、東京湾標準海面(海拔0メートル)が基準。

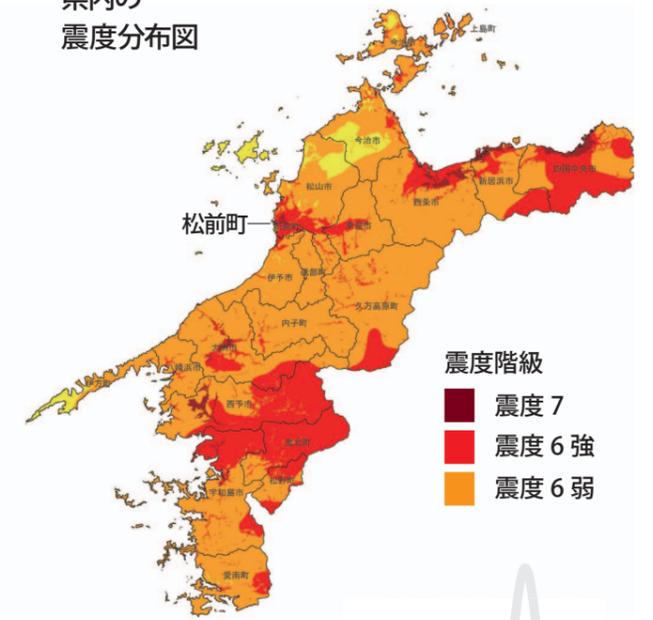
②揺れ・液状化の被害 7,550棟全半壊

	揺れ	液状化	合計
全壊(棟)	3,055	357	3,412
半壊(棟)	3,482	656	4,138

③津波の被害 1,834棟全半壊

	木造	非木造	合計
全壊(棟)	61	28	89
半壊(棟)	1,075	670	1,745

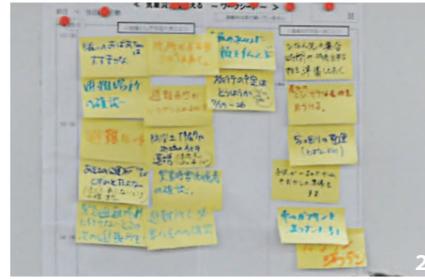
県内の震度分布図



最大震度7

特集
我ら、地域を守る防災士。

1、2_図上演習の様子。家族構成や家の構造など、さまざまなパターンを想定し、ハザードマップを使い避難や対応を検討。避難経路、近所の車いすのおばあちゃんは…。課題が付箋に書き出された 3_座学形式の講座の様子



Interview



講座を受講した
井口順子さん 宮本啓子さん 加藤高枝さん

自分の命に関わることで、知らないことが多かったです。講座で学んだことは、地域で勉強会をするなどして、みんなが知っておくべきことだと感じました。今後は、日ごろからの備えを忘れず、地域の人と交流をしながら、いつどこで災害が起こったときにでも自助・共助で対応できるようにしておきたいです。

は、自分の命は自分で守るという『自助』です」と話すのは、防災士研修センターの代表取締役の甘中繁雄さんです。「家の中などに閉じ込められた1人を助けようとしたとき、10人も必要と言われています。自分への支援が不要となれば、合わせて11人が他の人を救う『共助』のための行動をとることができません」と話します。

今回の講座には、多くの女性が参加しました。防災士の取得に性別や年齢の要件はありません。現在も、全国では小学生から80代までの男女が防災士として活動しています。町内でも、全国ほど幅広い年代ではありませんが、男女の防災士が地域などで活動しています。次は、実際に防災士がどのような活動をしているのか、のぞいてみましょう。

私たちが、防災士になる一。
防災士養成講座を知ろう

防災士になるには、次の3ステップを経る必要があります。そのうち、会場での研修はどのようなものなのかについて紹介します。



防災士になるまでの3ステップ

- ① 自宅学習・救命救急講習
※ 自宅学習は、所定のテキストの問題に答えていく。
※ 救命救急講習は②の後でも可。
- ② 会場研修・資格取得試験(2日間)
- ③ 認証登録申請
※ ①②に係る確認書類を提出。

11月5、6の両日、町単独での防災士養成講座を、文化センターで開催しました。この取り組みは、防災士を大幅に増やすことで、地域の防災力を高め、安全・安心なまちづくりを進めようと町が企画したものです。

講座には、町内の自主防災組織から47人が参加。「地震の仕組み」や「風水害と対策」といった災害に対する基礎知識を学ぶ講座をはじめ、「身近でできる防災対策」や「耐震診断と補強」など家庭や地域で生かせる講座などを受講しました。その他にも、講座には災害後の被害状況の想定や、避難所開設を図上で行う演習の時間もあり、被災後の緊迫した状況の中でも、冷静に迅速な対応がとれるように実践的な学習も行いました。

講座を受講することで、参加者の皆さんにはある意識の変化があったようです。「地震などの災害に対する家庭の備えを見直したい」「防災士だからというわけではなく、地域みんなで災害時の対応など、防災について事前に話し合う必要があると感じました」

講座を通じて、日ごろの自分たちの生活を振り返り、家庭や地域での防災面における課題などが見えてきています。

「日本の災害対応の原則

防災士の役割は—



防災士研修センター 代表取締役
甘中 繁雄さん

平常時の活動で被害を小さく Interview

災害時だけでなく、被害を小さくするためには、平常時の活動が大切です。地域での防災活動は、誰かリーダーがいないと進みません。「防災に対する意識はあるけれど、どのように行動したらいいのか分からない」「災害が起こっても、自分たちは助かるから大丈夫だ」という人が多くいます。防災士の皆さんには、災害に

関する知識を増やして、どのような被害が出るか、その被害を小さくするためにどのような対策が必要かといった想像する力を養い、間違った知識を正して理解を深めてほしい。そして、地域のリーダーとなって地区防災計画を作り、実行・継続していくなどして、事前の防災対策を進めてほしいと思います。



●西高柳自主防災組織

来年で結成10年目を迎える。下の写真は、11月6日に行われた文化祭で行った炊き出し訓練の一コマ。豚汁作りと猫袋を使った炊飯を行った。左の大西さんは防災士ではないが、お手伝いで参加。地域住民一体となって活動に取り組んでいる。



(写真左から)
大西愛子さん
藤岡緑さん
石橋崇平さん
烏谷真理子さん

他に防災士として、有光大岳さん、戒能教子さんがいます。



1_防災訓練で指導する 2_文化祭。「炊き出し訓練を兼ねて豚汁を作りました」 3_非常持ち出し袋に必要なものをみんなで考える 4_運動会。「バケツリレーで楽しく防災について考えよう」 5_地域巡回。危険箇所はないか確認する 6、7_文化祭で防災グッズや活動風景の展示を行う 8_避難所設営の方法を学ぶ



地域で活躍する「防災士」

皆さんは、黄色いベストとヘルメットをかぶった防災士を見たことがありますか。訓練のときはもちろん、さまざまな場面で防災士の皆さんは活動しています。西高柳地区の防災士の皆さんの活動の様子を見てみましょう。

います。また、防災関連の行事だけでなく、地区の運動会で防災グッズを使った借り物競走やバケツリレーの競技を取り入れたり、文化祭では展示コーナーや炊き出し訓練を行ったりするなど、より多くの人に防災について考えてもらうような工夫をしています。「避難の方法や避難所でのトイレの問題など、地域でどのように対応したらよいか、防災に対する考え方が変わりました。自分たちが行わないといけないとい

う意識を持って活動しています」 防災士として活動することで、意識が変わったと話す石橋崇平さん。町内で女性初の防災士として活動している烏谷真理子さんも、「地区の人の顔と名前を覚えようとすると、声も増えまし」と話します。 防災士だけではありません。同地区に住む大西愛子さんも、「家具に金具を取り付けたり、非常持ち出し袋を準備したり、どこを通

現在、西高柳地区の防災士は5人で、そのうち3人が女性です。さらに、前のページで紹介した防災士養成講座に、2人の女性が参加しています。 全国にいる防災士の9割が男性という中で、女性の割合が多い同地区。「阪神淡路大震災で、災害時の対応に女性の視点がなく、苦労したという話を聞きました。だから、西高柳地区では、女性の視点を含めた防災対策を進めるために、防災士も女性が多いんです」と話すのは、防災士の藤岡緑さんです。災害が起こったとき、必要な物資や支援は人それぞれです。企画から男性も女性も関わることで、より防災に強い地区を目指しています。 同地区では、平常時の活動も活発です。地区の防災訓練をはじめ、組長を対象とした防災講座、防災委員と一緒に地区の危険箇所を確認する地域巡回、同様に消防団と夜間に行う年末地域巡回など、防災力向上のための活動や啓発を行って

て避難するか考えたり。教えてもらったことを家で実践しています」と意識の変化を話します。 このように、防災士の皆さんはさまざまな場面で活動しています。そして、防災士の皆さんの活動は、本人だけでなく、地区の人の意識や行動を変えるきっかけにもなっています。 皆さんは、地区の活動に参加していますか。防災のための備えをしていますか。地区の一人一人が防災に対する意識を高め、地区での行動に移すことは、地区の、そして松前町の地域全体の防災力を高めることにつながります。防災士を目指すのも一つの手段です。この機会に、家庭の、地域の防災について見直して、行動に移していきましょう。

特集「我ら、地域を守る防災士。」 終わり

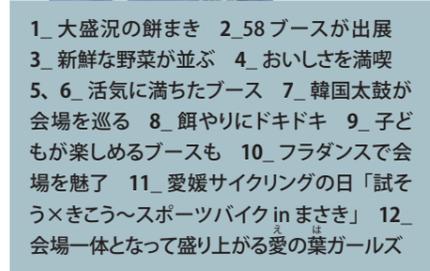
※本年度の県や町主催の防災士養成講座は終了しました。来年度県で行う講座が決まり次第、区長を通じてお知らせします。

松前町の農水商工の恵みが集結

第4回まさき町産業まつり「たわわ祭」

第4回まさき町産業まつり「たわわ祭」は11月12、13の両日、まさき村店舗前駐車場で開催されました。

会場では、松前町の特産物、町が誇る技術をはじめ、姉妹都市の北海道松前町の物産を販売・展示しました。さらにステージでは、エミフルズや愛の葉ガールズが歌やダンスで会場を盛り上げたほか、ミニチュアホース「エピちゃん」やマッキー、みきゃんなどのゆるキャラも登場。来場した延べ2万4,000人を楽しませました。



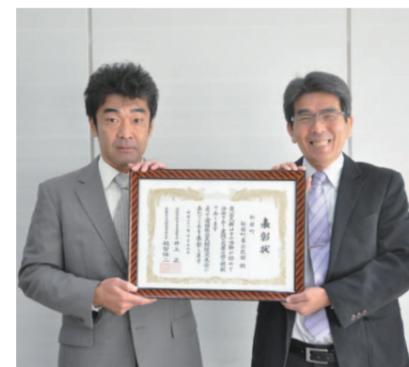
- 1_大盛況の餅まき 2_58ブースが出展
- 3_新鮮な野菜が並ぶ 4_おいしさを満喫
- 5、6_活気に満ちたブース 7_韓国太鼓が会場を巡る
- 8_餌やりにドキドキ 9_子どもが楽しめるブースも
- 10_フラダンスで会場を魅了
- 11_愛媛サイクリングの日「試そう×きこうへスポーツバイクinまさき」
- 12_会場一体となって盛り上がる愛の葉ガールズ

東公民館、和田前北公民館長が受賞

平成28年度愛媛県公民館研究大会

東公民館は、各地区の関係機関や団体と一体となり、親子で参加できる事業を進めるなど、生涯学習の拠点として、明るいまちづくり・人づくりにつながる公民館の運営に努めた点が高く評価されました。

門田博館長は、「これからも、地域の皆さんや子どもたちが『気軽に集える公民館』を目指していきたいです」と笑顔で話していました。



⑤表彰状を手にする門田館長(写真右)、大西主事(写真左)

「平成28年度愛媛県公民館研究大会」は10月19日、愛媛県生涯学習センターで行われ、東公民館が優良公民館表彰を、北公民館の和田由美子前館長が優良公民館職員表彰を受賞しました。



北公民館の和田前館長は、同公民館の館長を5年間努め、「地域のお茶の間づくり」をテーマに、子どもから高齢者まで幅広く参加できる公民館活動に向け力を注いだ点が高く評価されました。

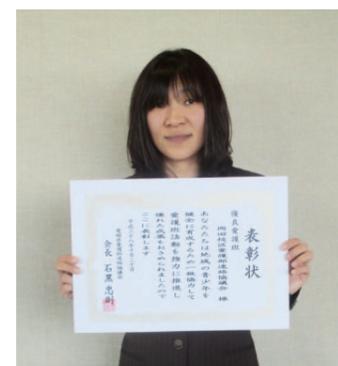
和田前館長は、「『北公に来ると幸せな気分になる』とお声掛けに励まされ『地域のお茶の間となる幸民館づくり』に邁進できました。皆さまに感謝しています」と話していました。

岡田校区愛護部連絡協議会が受賞

第33回愛媛県愛護班研究大会

「第33回愛媛県愛護班研究大会」は10月30日、愛媛県生涯学習センターで行われ、岡田校区愛護部連絡協議会が優良愛護班表彰を受賞しました。

同協議会は、交流事業の実施や「ふれあい新聞」の発行など、子どもの健全な成長を願い、明るく楽しい家庭や地域づくりを推進。親と子どもの絆、子どもたちの自主性を育成する活動が高く評価されました。



⑥表彰状を手にする山下哲子会長



石丸幸子さんが人権擁護委員新任

10月1日付けで委嘱

10月1日付けで、石丸幸子さん＝筒井＝が法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。人権擁護委員は、皆さんの身の回りの悩み事などの相談に応じます。

毎月25日(土・日曜日、祝日の場合は別日)、人権擁護委員が人権相談に応じています。相談は無料で、秘密は堅く守られます。詳しくは、まさきお役立ちカレンダーで確認してください。

おたたちちゃんが 348 位にランクイン
ゆるきゃら®グランプリ 2016

「ゆるきゃら®グランプリ 2016」の決選投票は11月5、6の両日、松山市の城山公園で開催され、本町からは商工会のキャラクター「おたたちちゃん」が参加しました。

会場でおたたちちゃんは、全国から来た人たちに最後の投票を懸命に呼び掛けるとともに、松前町の魅力を存分にPRしました。

3カ月にわたる戦いの結果は、1,421体のエントリー中、348位でした。たくさん
の声援と投票、ありがとうございました。

- ④ステージで投票を呼び掛ける
- ⑤ブースでイベントを盛り上げる



鎌を使った稲刈りを体験
エミフル MASAKI「お米作り体験」

エミフル MASAKI (山口徹 支配人) と松前町北川原担い手組合は10月29日、「お米作り体験」を行いました。

この体験は、エミフル MASAKI が地域との交流を深めながら、子どもたちに農業の素晴らしさや食の大切さを知ってもらおうと、7月の田植えに続いて企画したものです。

当日は、約15人の子どもが鎌を使った稲刈りを体験。佐藤優華ちゃんは「疲れたけれど自分たちでやるのはいいなと思いました」と話していました。収穫米は、参加者と和楽園に贈られました。

- ④11月20日、和楽園に収穫米を贈呈
- ⑤稲刈りを楽しむ子どもたち



自分たちで作ったお米、おいしいね
青葉幼稚園「おにぎり大会」

青葉幼稚園の園児と徳丸農業区の皆さんは10月28日、同園内で「おにぎり大会」を行いました。

同大会で使ったお米は、徳丸農業区の皆さんの手を借り、園児たちが6月に泥だらけになりながら田植えをし、9月に慣れない鎌に苦戦しながら稲刈りをして収穫したもの。園児たちは「おかわり」と元気な声を響かせ、自分たちで育てたお米をお腹いっぱい食べていました。田村来瑞くんは「おいしくて、覚えていないくらいいっぱい食べました」と話していました。

防火対策は大丈夫ですか
松前消防署「ひとり暮らし高齢者宅防火診断」

松前消防署は11月9日から14日にかけて、町内の1人暮らしのお年寄り宅37軒を訪問し、「秋季火災予防週間中のひとり暮らし高齢者宅防火診断」を行いました。

この取り組みは、秋季火災予防週間に合わせ、防火意識を高めてもらおうと同署が実施したものです。見守り訪問では、署員が火の使用状況や住宅用火災警報器の設置状況など防火対策状況を確認。1人暮らしでも安心して安全に生活できるようアドバイスしていました。



④岡田小学校の金管バンド ⑤松前・古城幼稚園の合唱 ⑥松前中学校の合唱と吹奏楽

子どもたちが音楽で交流
2016 松前町児童生徒音楽発表交歓会

「町内音楽発表交歓会」は11月9日、文化センターで開催され、町立幼稚園、小・中学校、ひまわり少年少女合唱団、伊予高等学校吹奏楽部の皆さんが参加しました。

交歓会は、松前・古城幼稚園児の元気いっぱいの歌で始まり、各小中学校の出演者が息の合ったハーモニーや手拍子を入れながらの合奏などを披露。多彩な演奏で、会場に来た多くの人を目と耳で楽しませました。その後、伊予高等学校吹奏楽部の皆さんがアンコールを含む計4曲を演奏。迫力ある演奏で会場を魅了しました。

最後は、参加者と観客全員で「ふるさと」を合唱し、会場が一体となって音楽を楽しみました。



④マッチ擦り体験。火がつくかみんなで見守る ⑤かまど炊き体験。懸命に空気を送る ⑥古代の火おこし体験。慣れない作業に苦戦する



火に親しみ、火を学ぶ
ガスコロボ四国「火育キッズ教室」

四国のガス体エネルギー事業者で結成するガスコロボ四国は10月27、28の両日、松前小学校で「火育キッズ教室」を開催しました。

この教室は、火に親しみ、火を学ぶ体験を通して、児童たちの豊かな心や生きる力を育もうと開催されたものです。参加した6年生の児童たちは、最初に火についてクイズ形式で学んだ後、マッチ擦り、古代の火おこし、かまど炊きの各種体験を行いました。

普段の生活では体験できない作業に、参加した児童は大苦戦。友達と協力しながら、火をおこす難しさやありがたさを学んでいました。

参加した河野小夏ちゃんは、「初めて火おこしの体験をしました。棒が回らなくて大変だったけれど、楽しかったです。山登りに行ったときなどに、学んだことを生かしてみたい」と笑顔で話していました。



園児と一緒に農地を豊かに
恵久美環境保全会「レンゲソウの種まき」

恵久美環境保全会（篠原功代表）は10月24日、同地区内の水田で、白鶴保育所の園児とレンゲソウの種まきを行いました。

この取り組みは、多面的機能支払交付金事業の一環で、レンゲソウの栽培により農地を肥やそうと4年前から行われているものです。参加した藤井美波ちゃん、岡田七海ちゃんは「寝そべったり鬼ごっこしたりしたい」「お母さんにプレゼントしたい」とにっこり。来年の春、満開のレンゲ畑で遊べることを、今から心待ちにしていました。



⑥身振り手振りを交えながら意見を述べる ⑥農業者の話に真剣に耳を傾ける町関係者 ①農業の課題と現状についてみんなで共有する



楽しみながら学ぶ交通安全
福祉ふれあいフェア 2016

「福祉ふれあいフェア 2016」は10月29日、福祉センターで開かれ、交通安全コーナーには体験・展示ブースが用意されました。

ブースには、パトカーの試乗コーナーや町内の小中学生が描いた交通安全ポスターの入賞作品の展示があり、大勢の親子連れが記念撮影などを楽しんでいました。また、おしゃれな自転車用ヘルメットも展示され、来場者は楽しみながら交通安全への意識を高めていました。



農業の未来を考える
若手農業者検討会議

「若手農業者検討会議」は10月24日、役場で行われ、農業者など20人が参加しました。

この会議は、「どうする？ これからの松前町の農業！！ 夢と希望の持てる農業へ」をテーマに、若い農業者の皆さんと町が意見を交わし課題や要望を共有することで、今後の町独自の農業政策に生かそうと行われたものです。

第1回目となった今回は、「農業の現状と課題」を話し合いました。参加者からは、新規就農時の住居の確保と研修先を見つけるまでの苦労話や、規模を拡大する際の労働力の問題など、さまざまな角度から意見が出されました。

同会議は本年度中、全3回の開催を予定しています。今後は、農業を活性化させる方法や独自の農業政策について、農業者と町が一体となって検討していきます。

文化で彩られた2日間
第41回まさき文化祭

「第41回まさき文化祭」は10月29、30の両日、文化センターを主会場に開催されました。

文化祭では、延べ約4,000人が出演した芸能発表会をはじめ、書道、生け花や絵画など約400点の作品を展示。訪れた人たちは、見たり体験したりしながらさまざまな文化に触れていました。

期間中、会場はさまざまな文化で彩られ、多くの人の笑顔であふれていました。



1_ 町民の皆さんが心を込めて作った作品の数々 2_ 多くの人が作品を鑑賞する 3_ 葉っぱや松ぼっくりを使った秋を感じる作品 4_ 和太鼓の演奏と掛け声で会場を盛り上げる 5_ 子どもたちがお茶席で接待する 6_ 艶やかな衣装で踊るよさこい 7_ ジャズ体操。笑顔を忘れず全身を使って力いっぱい踊る 8_ 琴の演奏。息を合わせた演奏で優しい音色を奏でる 9_ 見るだけでなく、実際に描いてみんなで文化に親しむ



12月 は滞納整理強化月間

見逃しません 税金・保険料の滞納

差押えまでの流れ

税金・保険料を滞納することは、納期限までに納付している町民の皆さんとの公平性を欠くことになり、町民サービスに支障を来すことになります。

町では、催告に応じなかった場合は、公平性を保つため、滞納処分(差し押さえ)を執行します。

平成27年度 町での差し押さえ件数(税金・保険料)	
預貯金	55件
保険	39件
給与・年金	34件
その他(不動産など)	25件
合計	153件

県、市内の全市町と愛媛地方税滞納整理機構は、一丸となり、差し押さえを中心とした滞納整理活動を強化します。また、本年度から中予地方局と相互連携し、より積極的な滞納処分に取り組んでいきます。

①滞納発生



②督促状の送付



③催告書の送付



④財産調査

勤務先、金融機関、生命保険会社、取引先などへ財産調査を行います。法律に定められているため、本人の承諾は必要としません。



⑤財産差し押さえ

差押えた財産は

町で公売(売却)することがあります。差し押さえた車を売却する場合の流れは、次の通りです。

- ①差し押さえ(タイヤロック)・搬出(レッカー)。
- ②インターネットオークションに出品。
- ③入札・最高価申込者決定。
- ④買受代金の納付・車を買受人に渡す。
- ⑤レッカー代・公売費用に充てた後、税金・保険料に充てる。



差し押さえの一例(タイヤロック)

滞納を放置しないために

◎納付に関する相談はお早めに

災害や盗難、本人や家族の病気、事業の休廃止、失業などのやむを得ない事情により、納期ごとの納付が難しい人は、早めに相談してください。

◎税金・保険料などの支払いは、便利な口座振替で納め忘れを心配せず確実に納付できます。詳しくはお問い合わせください。

☎ 税務課管理収納係 ☎ 985-4109 (税金のこと)
保険課保険料係 ☎ 985-4227 (保険料のこと)



みんなが元気に過ごせますように 黒田保育所「七五三」

黒田保育所の4歳児と5歳児の園児は11月15日、七五三に合わせて、近くの朝日天神社にお参りをしました。

園児たちは、思い思いに色付けをした手作りの袋に千歳飴を入れて参拝。先生から七五三の意味を聞いた後、「みんなげんきに、おおきそだちますように」と二礼二拍手一礼をし、3歳児も含めた園児全員の健やかな成長を願っていました。

岡田小学校がアルミ缶回収で表彰 アルミ缶回収協力者優秀校表彰

アルミ缶リサイクル協会は11月1日、アルミ缶の回収に関して他の模範となる活動を行った岡田小学校に対し、「アルミ缶回収協力者優秀校表彰」を行いました。

今回、受賞したのは全国で62校。20年以上にわたり継続した回収活動を行った点が評価されました。美化委員長石川智康くんは、「毎週木曜日に放送で呼び掛け、金曜日に回収しています。もっと呼び掛けをして、みんながもっと持ってきてくれるようにしたい」と話していました。



万が一に備えて 愛媛県原子力防災訓練

「愛媛県原子力防災訓練」は11月11日、県内外で行われ、本町の訓練には防災業務関係者など約100人が参加しました。

この訓練は、地震が発生し、伊方原子力発電所で放射性物質の放出による原子力災害が発生した場合に備え、組織の枠を超えて相互協力体制の強化と県民の原子力防災に対する理解を深めようといわれたものです。

本町では、車いすなどで支援が必要な人の移送訓練、救護所の開設・運営訓練や避難してきた人の受け入れ訓練などを実施しました。

さらに、避難者の受け入れ後、県災害リハビリテーション連絡協議会が避難所での健康管理について講座を実施。「避難所生活時にはエコノミークラス症候群を予防することが大切」と、体操を交えながら注意を呼び掛けていました。



④伊方町からの避難者を受け入れる ⑤要配慮者の移送訓練。4人がかりで階段を上る ⑥傷病者に対する医師の診察



松前町の財政事情
平成28年度上半期の予算執行状況

平成28年度上半期（4月1日～9月30日）の予算執行状況をお知らせします。

一般会計予算総額は、9月末で105億9678万5千円（前年度に比べ9億5654万5千円増（9.9%）です。

▼**予算執行状況**
一般会計の予算執行状況は、収入額が48億4703万円で、予算額に対する割合が45.7%、支出額が43億1417万9千円で、予算額に対する割合は40.7%となっています。
特別会計、水道事業会計は、下表の通りです。

▼**地方債などの現在高**
地方債などの現在高は、一般会計が103億2231万8千円、水道事業会計が29億2570万4千円、公共下水道特別会計が47億1780万3千円となっています。

●**財政課財政係**
☎985-4101

1月18日は本年度最後の総合健診です

本年度の健康診査、がん検診はお済みですか。まだ受けていない人は、必ず受けるようにしましょう。

▼**日時** 1月18日（水） 9時～11時30分

▼**場所** 福祉センター

▼**対象者** 平成28年4月以降に総合健診を受診していない人で、下表の対象者に該当する人

▼**受診項目・料金** 下表の通り

▼**申し込み方法** 保険課医療保険係か健康課保健センター係へ電話で申し込みください。

▼**締め切り** 1月10日（月）

●**総合健診では、がん検診無料クーポン券を使用できます。**

乳がん検診は満40歳の女性、子宮頸がん検診は満20歳の女性を対象です（年齢は29年3月末の年齢）。対象者には、6月末にクーポン券を送付しています。電話で申し込みの上、健診当日、クーポン券を持参してください。

●**医療機関での特定健診は3月末まで**

松前町国保で、特定健診を医療機関などで受診する人は、2月末までに保険課医療保険係に電話で申し込みください。

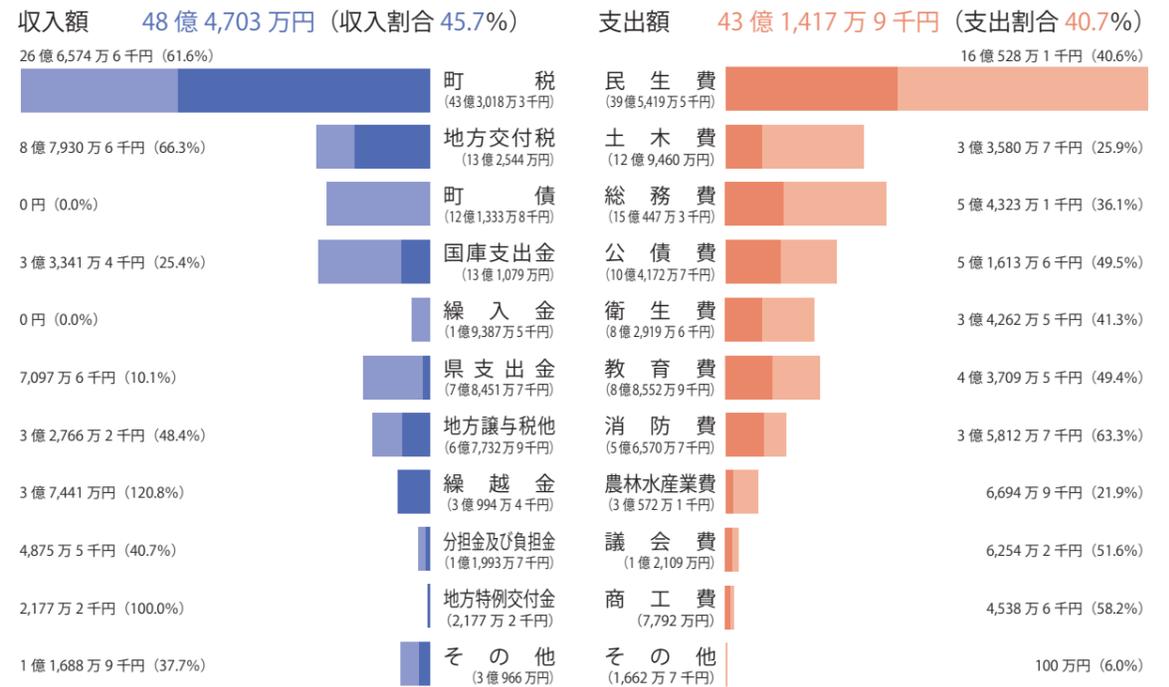
■**受診項目・対象者・料金** ※本年度から必要書類などが変更されていますので、注意してください。

受診項目	対象者（年度末年齢）	料金
特定健康診査	松前町国保加入者	無料
健康診査	後期高齢者医療加入者 20歳～39歳の 生活保護世帯	無料
前立腺がん検査	40歳以上の男性	1,000円
乳がん検診	40歳以上の女性	1,600円
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	700円
肺がん検診	20歳以上	800円
大腸がん検診	40歳以上	400円
胃がん検診	40歳以上	900円
B型・C型肝炎セット	40歳以上で過去に検査したことがない人	400円
B型肝炎		100円
C型肝炎		300円

以下のいずれかに該当する人は無料です。
※③④⑤に該当する人は、下記記載の「確認書類」を持参してください。
①70歳以上（昭和22年3月31日以前生まれ）の人
②昭和29年、昭和50年生まれの人
③障がい者手帳1・2級該当者（療育手帳含む）
▶**確認書類** 障がい者手帳
④生活保護世帯
▶**確認書類** 福祉課発行の証明書
⑤世帯全員が町民税均等割以下の人
▶**確認書類** 税務課発行の課税証明書
※発行手数料300円が必要です。
※健診日前までにマイナンバーカードなどを健康課窓口で提示した場合は証明書は必要ありません。

●**保険課医療保険係** ☎985-4107
健康課保健センター係 ☎985-4118

■**一般会計**



■**特別会計**

(単位:千円、%)

区分	予算額	収入済額	収入割合	支出済額	支出割合
国民健康保険	3,970,137	1,757,953	44.3	1,658,687	41.8
後期高齢者医療	423,998	174,167	41.1	155,849	36.8
介護保険	2,782,223	1,084,992	39.0	1,030,683	37.0
公共下水道事業	697,107	306,012	43.9	258,184	37.0

■**水道事業会計（企業会計）**

(単位:千円、%)

区分	収入予算額	支出予算額	収入済額	収入割合	支出済額	支出割合
収益的収支	448,359	445,561	208,075	46.4	130,834	29.4
資本的収支	225,320	339,099	3,098	1.4	140,769	41.5

まさきの ecology 生活

年末年始のし尿・ごみ出し

●し尿くみ取り

年末年始は依頼が多く、混雑します。早めに依頼しましょう。

- 松前清掃協同組合 ☎985-0207
- 瀬戸衛生社 ☎984-5134
- 第一衛生社 ☎984-1169
- 大塚衛生設備 ☎984-1925
- 松前衛生社 ☎984-7981

●ごみ収集

12月31日⑤から1月3日⑥までお休みです。ごみ集積場にごみを出さないでください。平成29年最初の収集は、1月4日⑦の「可燃ごみ」です。収集は、ごみカレンダーで確認してください。

☎町民課ごみ対策係 ☎985-4117

お家の省エネ

「省エネキャンペーン2016夏」では、105件の応募があり、二酸化炭素に換算すると計2,892kgの削減効果がありました。皆さんもお家で省エネ進めませんか。

●うちエコ診断の受診者募集

うちエコ診断は、環境省認定の公的資格を持つ「うちエコ診断士」が、ライフスタイルに合わせ、無理なくできる省エネ・節電対策を無料でアドバイスします。

【うちエコ診断の3つのポイント】

- ①家庭に合わせたオーダーメイドの対策を提案。
- ②専用ソフトを用いての診断で、結果がその場ですぐ見え、すぐ分かる。
- ③うちエコ診断士が具体的な情報を提供。受診を希望する人は、ホームページ(<http://eccca.or.jp/>)をご覧ください。

☎愛媛県地球温暖化防止活動推進センター ☎925-2661

- ▼日時 1月8日(日)13時～(受け付け12時 記念撮影12時30分) ※記念撮影を先に行います。時間に遅れないように来てください。
 - ▼場所 文化センター 広域学習ホール
 - ▼内容 記念撮影、町長式辞、交歓会、抽選会など
 - ▼対象者 平成28年4月2日～9年4月1日生まれで、松前町に住民登録のある人
- ※対象者には12月上旬にはがきでご案内します。町外に転出している人も参加できます。希望者はご連絡ください。

☎社会教育課生涯学習係 ☎985-4135



平成29年成人式を行います

中学生までの子どもがいる保護者の皆さんへ 子ども医療費受給資格証を郵送します

1月診療分から「子ども医療費助成」が始まります。申請書を提出し不備のない人、乳幼児医療費受給資格証を持っている人は、12月中旬ごろ、世帯ごとに子ども医療費受給資格証を送ります。申請が済んでいない人は、次の

持参物を持ち、早めに福祉課で申請してください。

▼持参物 対象の子どもの保険証の写し、印鑑(シヤチハタ不可)

☎福祉課児童福祉係 ☎985-4114

国民年金保険料の免除、納付猶予や学生納付特例の承認を受けた人は、全額納めた時よりも老齢基礎年金の受取額が少なくなります。この期間の保険料は10年以内はさかのぼって納められます(追納)。追納すると、将来の老齢基礎年金額が満額に近付きます。ただし3年度以上前の追納には、加算額が上乘せされます。

▼申し込み方法
年金手帳と印鑑を持って、年金事務所か役場へお越しください。

☎松山西年金事務所国民年金課 ☎925-5175
☎町民課住民係 ☎985-4106

◆平成28年度中に追納する場合の額

年度の月分	全額免除	3/4 免除	半額免除	1/4 免除
18年度	15,000円	11,240円	7,500円	3,740円
19年度	15,030円	11,270円	7,520円	3,750円
20年度	15,140円	11,360円	7,570円	3,780円
21年度	15,230円	11,420円	7,620円	3,800円
22年度	15,490円	11,610円	7,750円	3,870円
23年度	15,280円	11,450円	7,640円	3,810円
24年度	15,130円	11,340円	7,560円	3,780円
25年度	15,100円	11,330円	7,550円	3,780円
26年度	15,250円	11,440円	7,620円	3,810円
27年度	15,590円	11,690円	7,790円	3,900円

新春年賀のつどい

新しい年が、町民の皆さんと松前町にとって素晴らしい年になることを願い、「新春年賀のつどい」を行います。

▶日時 1月4日⑦ 10時45分～12時 (受け付け10時15分～)

▶場所 文化センター 広域学習ホール

▶入場料 無料(初釜もあります)

☎総務課広報情報係 ☎985-4132



平成28年度 宝くじ助成事業で整備

西高柳 祭り用具一式 (ちょうちん、獅子頭ほか)



☎町民課コミュニティ係 ☎985-4228

松前の防災力

松前町でどうして?

原子力防災訓練を行う理由

総務課危機管理係 ☎985-4103

11月11日、県主催の「原子力防災訓練」に本町も参加しました(訓練の概要は、14ページ参照)。「松前町でも原子力の被害があるの」と思う人もいられるかもしれません。そこで今回は、原子力災害での本町の被害想定や対応について紹介します。

▶松前町は被災者を受け入れる

本町は、伊方発電所からおおむね半径30キロメートル圏外となるため、原子力災害発生時に迅速な避難が必要とされる県の広域避難計画の対象とはなっていません。本町は、避難して来た人々を受け入れる側となっています。

▶陸路避難者を受け入れ

放射性物質放出まで時間的猶予があり、陸路が使用可能(一部区間の場合を含む)な場合は、陸路による避難を行います。その受け入れ先の一つとなるのが、本町です。

住民が避難経路所である松前公園に移動するため、そこから本町が指定する町内13カ所の広域避難所に避難してもらう計画となっています。



縦覧を行います

松山広域都市計画区域マスタープラン変更案

県が策定する都市計画区域マスタープランの変更(案)を次の通り縦覧します。意見のある人は、縦覧の終了日までに意見書を提出することができます。また、縦覧期間には、内容を県ホームページ(http://www.pref.ehime.jp/h40800/shinchaku/shinchaku261127.html)で確認いただけます。

縦覧期間 12月6日(火)～12月20日(火) 8時30分～17時15分(土・日曜日を除く)

縦覧・意見書提出先、問い合わせ 町まちづくり課(役場2階) ☎985-4124

県都市計画課(松山市一番町4丁目4番地2県庁第2別館3階) ☎912-2738

ごみカレンダーへの有料広告募集

「平成29年度松前町ごみ・資源物収集日程カレンダー」に、広告掲載枠を12枠設定します。

発行部数 1万6千部予定(北伊予・岡田校区8500部、松前校区7500部)

配布方法 各区長を通じて各戸配布と役場、東・西・北公民館で窓口配布

掲載場所 カレンダー11月につき下段に1枠(広告の掲載枠数は1枠単位。一つの申し込みで12枠まで掲載できます)

広告サイズ 縦30ミリ×横80ミリ(最大)

広告掲載料 1枠2万円

申し込み方法 募集要領と松前町広告事業実施要綱を読んだ上、申込書に広告原案を添えて、郵送、FAX、メールで提出してください。

募集要領などはホームページからダウンロードできます。※広告は審査委員会で決定します。

締め切り 12月28日(水) 申込先 〒791-3192 松前町大字筒井631番地 町民課ごみ対策係

☎985-4117 FAX984-8951 ☐14gomi@town.masakiehime.jp

平成29年度採用 看護師・機能訓練指導員・調理員

伊予市・伊予郡養護老人ホーム組合職員募集

採用試験について

日時 1月14日(土) 9時～会場 伊予市・伊予郡養護老人ホーム和楽園(大溝96番地1)

試験方法 作文試験・口述試験

試験区分・職務内容

①看護師 入所者への看護業務

②機能訓練指導員 入所者への機能訓練業務

③調理員 入所者への食事業務

採用予定人数 各区分1人

受験資格

次の①～③を満たし、かつ④の区分は④を、②の区分は⑤を満たす人

①日本国籍を有する人

②地方公務員法第16号各号のいずれにも該当しない人

③昭和32年4月2日以降に生まれた人

④看護師免許か准看護師免許取得者(平成29年3月末日までに取得見込みの人を含む)

⑤理学療法士免許か作業療法士免許取得者(29年3月末日までに取得見込みの人を含む)

【申し込みについて】

申し込み方法 必要書類を入れた封筒の表に「和楽園受験」と朱書きし、簡易書留で役場総務課へ送ってください。

《必要書類》

①履歴書(A版サイズ市販のもの) ②免許・資格証の写し(または取得見込証明書)

③写真2枚(パスポート申請用のものと同規格(縦45ミリ、横35ミリ)で3カ月以内に撮影された写真)

※1枚は履歴書に貼り、1枚は必要書類に添えて送ってください。

④返信用封筒(長形3号サイズ。あなたの宛先を明記し、82円切手を貼ったもの)

※申し込み受け付け後、受験票を交付します。1月4日(水)までに受験票が届かない場合は、役場総務課へ連絡してください。

受付期間 12月1日(木)～12月21日(水)(12月21日執務時間中必着)

※勤務条件など、詳しくは町ホームページで確認してください。

総務課職員係 ☎985-4113

伊予市・伊予郡養護老人ホーム和楽園 ☎984-1265

平成29年度 放課後児童クラブ支援員・支援補助員募集

次の要領で放課後児童クラブ支援員と支援補助員を募集します。

【職種別の募集内容など】

下表の通り

【3職種共通事項】

勤務場所 松前小学校内、北伊予小学校南専用施設、岡田小学校東専用施設(岡田小学校内の場合あり)のいずれかの場所

年齢要件 18歳以上、おおむね65歳未満(平成29年4月1日時点)で、体力・健康に自身があり、地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人

任用期間 29年4月1日～30年3月31日

任用決定 面接選考

面接日 個別に通知します。

面接場所 松前町役場内

申し込み方法 履歴書(写真添付の市販のもので可)の備考欄に「職種」「昼間の連絡先(携帯番号など)」を明記し、免許・資格証の写しを添えて提出してください(郵送可)。

申込期間 12月5日(月)～12月28日(水)の8時30分～17時15分(土・日曜日、祝日を除く)必着 福祉課児童福祉係 ☎985-4114

Table with 4 columns: 職種, 支援員, 支援補助員1, 支援補助員2. Rows include 任用職種, 業務内容, 募集人数, 勤務日, 勤務時間, 免許・資格, 報酬など.



ひまわりバスに サンタがやってくる

ひまわりバスにサンタクロースが乗車して、子どもたちや高齢者に役立つ交通安全グッズをプレゼントします。ぜひ利用してください。日時 12月22日(木) 4便(役場前11時発)、7便(役場前15時発)

町民課コミュニティ係 ☎985-4228



Check

国体の情報は、町のえひめ国体HPとFacebookで発信中。「えひめ国体 松前町」で検索するか、左のQRコードをチェック。



花いっぱいの松前町で歓迎しよう 花の応援団募集

来年開催の「^{えがお}愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」で全国から訪れる選手、監督や観客の皆さんを花いっぱいの松前町でお迎えしてくれる応援団を募集します。

- ▶ **内容** 申込後に配布される「みきやん立て札」を花壇やプランターに設置
- ▶ **対象者** 町内に住所がある個人、団体か企業で、プランター10基以上花壇4㎡以上を管理するもの
- ▶ **設置期間** 大会終了まで(平成29年10月30日)



地域のイベントに 「国体PR顔出し看板」貸し出し

地域のお祭りや行事で、国体PRの顔出し看板を設置し、一緒に国体を盛り上げていきませんか。

- ▶ **看板** ホッケー、ライフル、ボクシング各1台
高さ180cm×幅150cm×奥行76cm

- ▶ **申し込み方法** 国体推進課かホームページにある申請書に必要事項を記入し、FAX、メール、郵送するか、国体推進課窓口を持参してください。
- ▶ **申込先** 〒791-3192
伊予郡松前町大字筒井631番地 国体推進課
☎985-4153 FAX 989-5862
メール 341ksomu@town.masaki.ehime.jp
- ▶ **注意事項** 設置後、「みきやん立て札」の写真データを2枚程度、持参するか郵送してください。

- ▶ **対象者** イベントなどを主催する町内に在住、在勤、在学するグループ・団体など
- ▶ **貸出期間** 1週間以内
- ▶ **申し込み方法など**
 - ① 国体推進課かホームページにある申請書に必要事項を記入し、国体推進課窓口を持参するか郵送してください。
 - ② 庁舎玄関前で看板を受け取り、使用後に返却してください。なお、看板は軽トラック1台につき1台が載ります(固定するためのひもが必要です)。
- ▶ **注意事項**
 - ・ 倒れて破損しないよう注意して運搬してください。
 - ・ 風雨にさらされない場所に設置してください。
 - ・ 借用者の管理下でない場合は、施錠できる建物などで保管してください。
 - ・ 汚れた場合は汚れを十分に落としてください。
 - ・ 破損したり部品をなくしたりした場合は、すぐに申し出てください。

消防署 だより

松前消防署 ☎984-3404

年末年始の 火災・救急事故を防ごう

楽しい年末年始を迎えるために、この時期に発生しやすい火災や救急事故の注意点を知り、未然に防止するための対策をみんなで立てておきましょう。

火災

- ◆ 放火による火災を防ごう
- ◆ 電気火災を防ごう
- ◆ 暖房機器からの火災を防ごう
- ◆ たばこやてんぷら油からの火災を防ごう

《住宅防火 いのちを守る7つのポイント》

3つの習慣

- 1 寝たばこは絶対にしない
- 2 ストープは燃えやすいものから離れた位置で使う
- 3 ガスコンロのそばを離れるときは火を消す

平成27年中に町内で発生した火災8件のうち、たばこ、電気装置、電気配線が原因の火災がそれぞれ1件ありました。3つの習慣で火災を防止しましょう。



4つの対策

- 1 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器をつける
- 2 火元からの燃え移りを防ぐために、防災製品を使う
- 3 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する
- 4 お年寄りや身体が不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

救急

- ◆ 飲酒による事故をなくそう

《予防のポイント》

- 1 自分の適量を知り、その日の体調にも注意する
- 2 一気飲みは絶対にしない
- 3 飲酒の無理強いはいらない

- ◆ 入浴中の事故をなくそう

《予防のポイント》

- 1 脱衣場や浴室の室温が低くならないようにして、湯温は39～41℃くらいにする
- 2 食事直後や深夜は入浴しない
- 3 心臓や肺の慢性疾患や高血圧症を持つ人は、半身浴が望ましい
- 4 心疾患がある人や高齢者が一人で入浴する場合は、周りの人がときどき声を掛けて様子を見る

- ◆ 餅や食べ物による窒息をなくそう

《予防のポイント》

- 1 餅や肉などは、小さく切って食べやすい大きさにする
- 2 急いで飲み込もうとしないで、ゆっくりかんで食べる
- 3 高齢者は、家族と一緒に食事をするなど、周りの目が届くようにする

餅などによる窒息での救急搬送は、70～80代の高齢者が圧倒的に多くなっています。家族で見守る環境をつくりましょう。



募集

笑顔のめぐり愛
親による婚活交流会

「仕事で忙しくて婚活ができない、新しい出会いがない」という独身のお子さんに代わり、親が参加する婚活交流会を松山園城3市3町で共同開催します。

日時 1月14日(土) 12時15分~15時
場所 東京第一ホテル松山(松山市南堀端町6番地16)

対象者 20~45歳くらいの独身の子どものを持つ親で、親自身か子どもが、松前町、松山市、東温市、伊予市、久万高原町、砥部町に在住、在勤している人

定員 男女の親各10組(抽選)
申し込み方法 はがき、メールかFAXで、イベント名「親による婚活交流会」、参加する親と子どもの住所、氏名、性別、年齢、電話番号を記入して申し込んでください(事前に子どもの同意を得てください)。

締め切り 12月15日(木)
申込先・問い合わせ 〒790-0067 松山市大手町2丁目5番7号 えひめ結婚支援センター ☎933-5596

第39回松前町バドミントン大会出場者

日時 1月22日(日) 9時~
場所 松前小学校体育館
種目 ①一般の部1部(上級者) 男女別ダブルス ②一般の部2部 男女別ダブルス
※②は男女合同の場合があります。
参加資格 町内在住か在勤している人、町内のバドミントン団体に所属している人

第5回ひまわり杯ダブルス卓球大会(水口杯) 出場者
日時 2月12日(日) 8時30分~

場所 松前公園体育館アリーナ
種目 4人1チームのダブルス団体戦(女性1人以上の混合)
参加資格 ①町内在住か在勤している人、高校生 ②町内でクラブ、グループ活動している人 ③体育協会卓球部が認定、招待する人 ④体育協会登録者
※③の招待選手は2人の予定です。
参加費 1チーム 3千円
募集数 60チーム(先着順)

共通事項
申し込み方法 松前公園体育館にある申込書に必要事項を記入して、同窓口に提出してください。
締め切り 1月12日(木) 17時
松前町体育協会事務局(社会教育課内) ☎985-4138

県財政課

912-2190

みんなで出かけますシェアキャンペーン

それぞれが使っている暖房を消し、みんなで一つの部屋や場所に集まる「ウォームシェア」で、家庭での省エネを進めましょう。期間中、割引などの特典が受け

られる施設もあります。詳しくは、県ホームページをご覧ください。

実施期間 12月~29年2月
県環境政策課
ホームページ http://www.pref.ehime.jp/kankyuu/khp/theme/ondanka/dekakema-share/ikima-share.html

参加しよう シェイクアウトえひめ

誰でも・いつでも・どこでも、簡単に参加できる1分間の地震防災訓練「シェイクアウトえひめ」に参加しませんか。詳しくは県ホームページをご覧ください。

- 日時 12月19日⑧ 11時~ ※参加者の都合に合わせて「えひめ防災週間(12月17日~23日)」内に変更して実施することも可能です。
内容 安全確保運動(下図)を各自で行う訓練です。
申し込み方法 ホームページから申し込むか、シェイクアウトえひめチラシ裏面の応募用紙に必要事項を記入の上、FAXするか郵送してください。
締め切り 12月18日⑧ 17時
申込先・問い合わせ 〒790-8570 松山市一番町4丁目4番地2 県防災危機管理課 ☎912-2335 FAX 941-2160
ホームページ http://www.pref.ehime.jp/bosai/shakeout28/kunren.html



えひめ国体のホームページや冊子に掲載文化プログラム事業

平成29年4月1日から12月31日までに実施予定の文化・芸術活動などのイベントを、「えひめの魅力」を発信するための文化プログラムとして申請しませんか。承認された活動は、えひめ国体のホームページや冊子に掲載します。
対象事業 写真展、スポーツ絵

画展、音楽祭、郷土芸能発表会など「えひめの文化・芸術」を発信するもの
申し込み方法 「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会文化プログラム事業申込書」に必要事項を記入の上、電子メール、郵送、FAXするか、持参してください。
締め切り 12月12日(月)
詳しくは、ホームページ(http://www.ehimekokutai2017.jp/)をご覧ください

お知らせ

年末ジャンボ宝くじ

12月23日(金)まで発売される「年末ジャンボ宝くじ」は、一等賞金7億円、前後賞合わせて10億円です。同時に、一等賞金が1億円の「年末ジャンボミニ1億円」、今年初登場の一等賞金が1000万円の「年末ジャンボプチ1000万」も発売されます。県内の売場で販売された宝くじの収益金は、県の収入になり、道路整備などの公共事業や、文化振興、高齢化少子化対策などに活用され、県民の皆さんの暮らしに役立てられています。宝くじは、ぜひ県内の売場でご購入ください。

消費者力アップ通信

若者の間で急増中 マルチ商法の勧誘に注意を

- 相談事例 友人から説明会で話を聞くように頼まれ、「会員になれば安く商品が購入でき、人を紹介すれば収入になる」と勧められたので、日用品や健康食品を取り扱うマルチ販売の組織に入会した。しかし、人を紹介できない上に、毎月費用負担があるのでやめたい。退会し、中途解約することはできるだろうか。
アドバイス
○世の中に「必ずもうかる」、「簡単に稼げる」ことはありません。友人や先輩などからの紹介、誘いは断りにくいものですが、はっきり断りましょう。
○自身も友人を勧誘することにより、その人との人間関係を壊してしまうこともありますので、注意しましょう。
○場合によっては、退会し、クーリング・オフや中途解約が可能です。一人で抱え込まず、まずは相談窓口にご相談ください。

安心して役場の相談窓口にご相談ください!
相談は秘密厳守。匿名でも相談できます。情報提供も受付中です。
消費者ホットライン ☎188 (9時~17時)
消費生活相談窓口(産業課内) ☎985-4120 (毎週④・第1⑤は専門相談員)

イベント

クリスマスえいごお話しスイーツハンティング

ボランティアアグループ「レインボーフロッグ」主催で、楽しく英語で遊びます。
日時 12月17日(土) 10時30分~11時20分
場所 福祉センター 2階和室 会議室

- 参加費 無料
内容 英語の紙芝居・絵本の読み聞かせ、歌、ゲームなど
申し込み方法 電話で申し込みください。
締め切り 12月12日(月)
申込先・問い合わせ レインボーフロッグ代表・大政 ☎985-11917





6月18日と10月22日に、まさきふれあい学園くらしの知恵講座「季節のお花で寄せ植え教室」を開催しました。

6月の「夏」教室ではポーチュカや日々草のほかユーフォルビアといった珍しい花など7種類を、10月の「秋・冬」教室は、冬に咲く定番のシクラメンのほか春先にも開花するビオラやネメシアといった花など5種類を鉢に彩りました。

この講座では、誰にでも簡単に寄せ植えが楽しめるよう、講師の先生から手ほどきをしてもらいます。10月の講座は、あいにくの雨で室内での開催となりましたが、どちらの講座も受講生の皆さんは楽しく話しながら、自分流に花の彩りを整えていました。

東公民館

神崎210
☎984-11159

季節の花で寄せ植え



10月6日、第5回高齢者教室の二環で、グランドゴルフ&輪投げ大会が行われました。熱中症が心配されるくらいの秋晴れの下、会場となった松前公園には、100人以上が集まりました。

輪投げは、一人3ゲーム行いその合計点を競いました。参加者は「去年やっていたから今年も挑戦するよ」と気合いを入れたり、輪を投げる時に「頼むけんあんた入つてよ」と輪に願いを掛けたりするなど、高得点を目指して頑張っていました。

今年のグランドゴルフは、普段やっている人と、そうでない人を別々に表彰したこともあり、去年以上に「豪華商品？」を目指して熱い戦いを繰り広げました。

来年も参加をお待ちしています。

西公民館

北黒田966-2
☎984-15313

高齢者教室



岡田校区青少年育成会の事業として、夏休み期間中の7月28、29の両日に行われた「我ら未来のアーティスト講座」。この作品を、第41回まさき文化祭の作品展示に出品しました。作品は、今年の日本美術展覧会に入選した美術講師の三好安奈先生に指導してもらい完成させた「ステンドグラス風アート」です。

会場となった文化センターには、動植物やアニメのキャラクターなど、色とりどりのアートが盛りだくさん。子どもたちの自由なアートの、多くの人が足を止め、鑑賞していました。

興味を持った人は、ぜひ来年の「我ら未来のアーティスト」講座にチャレンジしてみてください。

北公民館

昌農内456-1
☎984-17529

我ら未来のアーティスト



保健センター
Health management
☎985-4118

●福祉センター2階 健康課保健センター係で血圧測定・健康相談ができます。

事業名	月日	時間	場所	内容
個別 栄養相談	12月7日(水)	9時～12時	福祉センター	申込制 糖尿病などの食事指導と相談 ※1週間前までに申し込みを ※1人1時間
	12月19日(月)	13時～16時		
	1月6日(金)	9時～12時		
こころの健康相談	12月16日(金)	13時30分～16時30分	伊予市中山保健センター	精神科医による相談 ※1人1時間
家族懇談会(精神保健)	12月21日(水)	13時30分～15時30分		こまどりの会(ひきこもり家族会)の講座
デイケア(精神保健)	1月6日(金)	9時30分～15時	福祉センター	レクリエーション創作活動など

Information

専門家などによる
こころの健康相談

「こころの健康相談」は、心身の不安や悩みなど、こころの健康問題を専門医などに個別に相談できる機会です。最近、こんなことはありませんか？

- ・眠れない日が続いている。
- ・ストレスを感じたり、気持ちが沈んだりする。
- ・ひきこもりの家族について、相談したい。
- ・精神疾患で療養中の家族の接し方を知りたい。

相談は、本人だけでなく、家族の人も行うことができます。また、病院に行きづらい人も気軽に医師などに相談ができますので、ぜひ利用してください。

- ▶相談日時・場所 上の表の通り
※1回1時間程度。2月にも実施予定です。
- ▶担当者 くらだ病院精神科医師、精神保健福祉士 町保健師
- ▶申し込み方法 詳しくは、健康課保健センター係(☎985-4118)にお問い合わせください。

包括支援センター
community general support center

福祉センター 2階 ☎985-4205

「舌も老化する」「舌の筋力」と「全身の筋肉」の関係

食事中にむせ込むことはありませんか。これは、舌の老化が原因です。舌は、筋肉の塊です。舌は、「味覚」「かむ」「飲み込む」といった食べることや、しゃべる役割を持っています。舌の筋力低下は、加齢にもよりますが、生活習慣も原因の一つになっています。

▼生活習慣による舌の衰え

- ① 咀嚼回数が少ない
舌は、食物をかむことで複雑に働き食物を左右に運搬。まとめてスプーン状の形で食道に送ります。舌の機能が低下すると、軟らかい食物を選びがちになり、さらに舌は衰え、悪循環になります。歯ごたえのあるものを意識的に食事に取り入れるようにしましょう。
- ② 人と会話が少ない
舌は、話をするときも自在に変形しながら活発に動いています。会話は人と関わる上で欠かせないものです。周りの人と楽しく会話することで、舌も鍛えられ心身の健康につながります。家族や友達など誰かと食事を楽しむことを心掛けましょう。

▼舌のトレーニング

- ・口を閉じて、舌を内側に押し付けながら左右ともに回す。
- ・舌あごが動かないよう舌を左右に早く動かす。

舌の筋力の衰えは、全身の筋力低下にもつながります。舌の筋力アップで、「全身のアンチエイジング」を目指しましょう。

ふるさと歴史散歩 139

～松前史談会レポート～

松山市考古館へ行ってきました

松山市考古館が生まれた背景には、古照遺跡の発見がある。古照遺跡については、「ふるさと雄郡」(みんなでつくる住みよい雄郡地区委員会・昭和63年11月編)に、「加藤嘉明が松山築城のとき、石手川を改修して現在の流れにしたが、それ以前の石手川は城山の南側からJR松山駅の南の沼地を西へ古照遺跡へとながれていたようで、その南岸一帯は竹が茂っていたので竹原と名づけられた」、「竹原は松山城下の土橋口の公儀番所から南吉田への吉田街道に沿って発展し、…」と書かれてある。古照遺跡は、古墳時代(3世紀後半～6世紀)に始まった大規模な土木工事の遺跡で低地性遺跡とされており、西山の高地性遺跡との関連が問われている。この古照遺跡発見を契機として、平成元年に松山市立埋蔵文化財センターが設置され、教育普及事業の担当として、考古館が置かれたのだ。

考古館では、大連古代ハスを育成し、毎年開花させている。このハスは、出土した1000年前の種子を発芽させたものだが、8月中旬までが花期だという。今年は「天候の影響で随分と遅くまで咲いているのでは」と話していたが、下見に行ったときの感じでは本番まではもたないと思っていた。それが本番で写真の通りだったのだから、参加者の喜びは大きかった。館内では、久米官衛の研究をしている橋本学芸員の説明が楽しかった。



1 考古館正面入口の古代蓮
参加者の笑顔に「頑張って枯れずに咲き続けたかがありました」と蓮が応えているようだった
2 復元された古照遺跡の一部
写真左手前にある



2 12月10日(土)の歴史散歩は、松山市北梅本町の葉佐池古墳へ。8時30分、松前庁舎南駐車場を出発。

松前史談会(鷺野) ☎ 984-5439

ふるさとライブラリー

本を楽しもう

開館時間 9時30分～19時
問い合わせ ☎ 985-4140
http://www.masaki-bunka.jp/
年未年始の休館
12月28日(※)～1月4日(※)

おはなし会
17日(土) 11時～
文化センター
3階

◆12月の特集コーナー 「あなたのお仕事応援します！」

就職、再就職や仕事のスキルアップに役立つ本とお仕事小説をそろえました。新たな仕事との出会いや、今の仕事をよりよくするヒントがあるかもしれません。



▲入社1年目の教科書
岩瀬大輔著 / ダイヤモンド社

▼日本の給料&職業図鑑
給料BANK 著 / 株式会社宝島社



▲転職書類
細田咲江著 / 株式会社すばる舎

▼ブラック企業に泣き寝入りしないための労働相談Q&A
前澤檀著 / 学習の友社



◆12月の絵本コーナー「クリスマスの本」

子どもたちが楽しみにするクリスマスの本で、子どもたちの豊かな心や創造性を広げませんか。



▲クリスマスイヴの木
デアリア・ハディ文、エミリー・サットン絵 / BL出版株式会社

▼わたしのすてきなクリスマスツリー
ダーロフ・イブカー作
BL出版株式会社



◆アートワーク教室

みんなでクリスマスの飾りや年賀状を作りましょう。
日時 12月10日(土) 10時～12時
場所 文化センター3階
準備物 色鉛筆、はさみ ※幼児から小学生を対象

1歳です。よろしくね

はせがわ ことね ちゃん
長谷川 琴音 ちゃん
北黒田
平成27年12月27日生
(父) 雅浩さん (母) 優子さん
笑顔いっぱいにくすぐすく元気に育ってね♡



2月に1歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真を持参してください。
(デジタルデータも可。USB不可) *先着6人です。
募集期間 12月1日(土)～12月28日(※)
▶総務課広報情報係 ☎ 985-4132



ひらひら野菜と えび団子の炊き合わせ



【エネルギー 133kcal (1人あたり)】

時短のエコ料理

根菜は、ピーラーでリボン状にすると均一な厚さになって、火の通りがよく短時間のエコ加熱で仕上がります。
野菜の苦手な子どもでも、えびのうまみをたっぷり吸った食べやすい1品です。

●材料● (4人分)

- | | | | | |
|-------|--------|-----|--------|--------|
| 大根 | 400g | B { | だし汁 | 300cc |
| ニンジン | 50g | | 酒 | 大さじ1 |
| エビ | 300g | } | みりん | 大さじ1 |
| 水菜 | 100g | | 薄口しょう油 | 大さじ1 |
| 長ネギ | 50g | A { | しょうが汁 | 小さじ1/2 |
| しょうが汁 | 小さじ1/2 | | 酒 | 大さじ2 |
| 塩 | 少々 | } | 塩 | 小さじ1/4 |
| 片栗粉 | 大さじ1/2 | | 針しょうが | 少々 |

●作り方●

- 1 大根、ニンジンは皮をむいて、長いままピーラーでリボン状にスライスする。
- 2 水菜は根元を除いて、4～5センチの長さに切る。
- 3 エビは殻と背ワタを除いて、細かく包丁でたたく。
- 4 3にAを加えてよく混ぜ、直径3センチほどの大きさの団子に丸める。
- 5 鍋にBを入れ、火にかけ沸いたら4を落とし入れ、5分ほど煮て煮汁から取り出しておく。
- 6 5の煮汁に1を加えてさっと煮し、2と団子を加えてひと煮立ちさせる。
- 7 器に盛り合わせ、針しょうがを天盛りにする。

Point



家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

玉井敬信さん 衣里子さん 紗衣ちゃん
(出作)

出作に住む玉井さんファミリー。家族みんなで楽しい時間を過ごす仲良し家族です。

「子育てを一生懸命してくれる」と衣里子さんのことを話す敬信さん。一方、衣里子さんも「子どもの行事には、必ず休みをとって来てくれます」と敬信さんのことを話します。2人とも、娘の紗衣ちゃんとの時間は、とても大切な時間です。

先日は、紗衣ちゃんが初めてピアノの発表会に出演しました。「『人形の夢とめざめ』を弾いたよ」と笑う紗衣ちゃん。本番まで、衣里子さんと毎日特訓しました。「よく頑張ったと思います」と、紗衣ちゃんをたたえる衣里子さん。本番、応援に駆けつけた敬信さんも「頑張っていた話を聞いていたから楽しみにしていました。特訓の成果が出ていたと思います」とほほ笑みます。

現在、ピアノや新体操など、自分でやりたいと思った習い事を頑張る紗衣ちゃん。「小さい頃はやりたいことをやらせてあげて、そこから好きなものを見つけていってほしい」と話す敬信さん。これからも、玉井さんファミリーは紗衣ちゃんの成長を温かく見守りながら、家族で楽しい時間を過ごしていきます。

今回は、衣里子さんのお友達、水口江里子さん＝出作＝ファミリーをご紹介します。

◎ PROFILE

たまい・たかのぶ 自営業。楽しみは海や川へ釣りに出掛けること。伊予市出身
たまい・えりこ 主婦。楽しみは友達とランチに行くこと。出作出身
たまい・さえ 絵を描くことが大好き。新体操、プールとピアノを頑張っている。6歳

Boys&Girls, Be Kids Ambitious! 頑張る子どもを紹介します

「伊予万歳が好き。伝統を受け継ぐ」

(写真左上から) 北村悠羽ちゃん・宗意原、山口魁司くん・北黒田、渡部真也くん・南黒田、亀井彩乃ちゃん・宗意原、山田麗音ちゃん・新立、吉岡穂乃香ちゃん・筒井、佐藤亜美ちゃん・筒井

伊予万歳クラブに所属する松前小学校6年生の7人。毎週、伊予万歳の練習に励んでいます。

「松前の伝統芸能をやってみたかったから」と、始めたきっかけを話す亜美ちゃん。「衣装の早着替えでタイミングを合わせるのが難しい」と伊予万歳の難しさを真也くんが話しますが、「見てくれた人みんなが笑顔になったときがうれしい」と悠羽ちゃん、「友達と一緒に踊るところが楽しい」と魁司くんが話すように、それぞれが楽しさや魅力を見つけて練習を頑張っています。

「文化祭が終わって、伊予万歳を発表する機会も残り少ないので、上手に踊れるようにしたい」と話す彩乃ちゃん。現在、7



人は、最後の校内発表会に向けて練習しています。発表会に向け、麗音ちゃんが「扇子を持つ位置に気を付けて、お客さんを楽しませたい」と意気込めば、「扇子を揚げる場面では高さを意識している」と答える穂乃香ちゃん。踊りを美しく見せるための工夫をしながら、今日も7人は一生懸命、伊予万歳に取り組みます。

今回は私が上高柳地区の文化祭「上高柳フェスティバル」の様子取材しました。



井上 憲二 さん
=上高柳=
Inoue Kenji

松前の魅力 伝え隊

町民が松前町の魅力を取材します

去る11月3日の文化の日に、「上高柳フェスティバル」が盛大に行われました。

前日からの舞台作りや餅つき、ちらしずし作りなどには、毎年ボランティアとして100人以上が参加します。これは、上高柳の素晴らしい伝統だと思います。

老人憩いの家では、大人の絵画や写真、陶芸、木工、衣服など、さまざまな分野の「芸術家」たちが作り上げた、世界に一つしかない作品を展示。子どもたちの作品も所狭しと飾られました。

公園の特設舞台では、カラオケ、民謡、舞踊、詩吟や小学生のデュエット、中学生によるドラムソロ、中年ギタリストの弾き語りなどに拍手喝采でした。また、今年初出演の熟年女性たちによるフラダンスには、会場から感嘆の声も上がり、最後は、会場の皆さんで「里の秋」を合唱して、フェスティバルの幕を閉じました。

大勢の人たちが協力し合って盛り上げた「フェスティバル」。これからも若い人たちにどんどん参加してもらい、より多くの人に親しんでもらえる行事になればと思います。



このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報情報係 ☎ 985-4132 に連絡を。



Reporter



統計 Statistics ()は前月比

人の動き (H 28.10.31 現在)	男性	14,630人	(-2)
	女性	16,277人	(+21)
	合計	30,907人	(+19)
	世帯	13,216世帯	(+15)

松前町は平成 72 年に 25,000 人のまちを維持します

支払 Payment ◎納期限内に納めてください

固定資産税	第3期
国民健康保険税(普通徴収)	第6期
介護保険料(普通徴収)	第6期
後期高齢者医療保険料(普通徴収)	第6期

納期限 12月26日(月) □口座振替 12月26日(月)

行 ってこーわい 会 ってこーわい

「徳本 忠司さん」

義農作兵衛を広めたい
紙芝居を作成

No. 99

「世のため人のために尽くした人の姿や心を、感動的に今を生きる人たちに伝えていきたい」

そんな思いから、町の偉人「義農作兵衛」の史実を調べ、人間像を考察していった徳本忠司さん＝横田＝。その集大成として、紙芝居を完成させました。「調べていく中で、作兵衛さんは両親や米麦に対する感謝の気持ちと、働く喜びや田を大きくしたいという希望を持っていた。そして、将来の働き手である子どもたちが大好きで、他人に対して共感的理解と連帯感を持っていたのだと感じました。その姿や心情をできるだけ深く描きたいと思い、紙芝居にしました」と話す徳本さん。1年以上かけて作られた紙芝居は、手書きで温もりの感じられる絵に、効果的な音楽がかけられるなど、多くの人が人間「作兵衛」に興味を持ち、人柄を知ってほしいという徳本さんの思いが詰まったものとなっています。

「義農作兵衛の心は、町の柱になっていると感じています。紙芝居を使い、義農作兵衛を広めていきたい」と話す徳本さん。毎日2回ずつ発声練習を行っていると言います。この徳本さんの思いと紙芝居を通じ、自分のことよりも他人を思いやる心は、これからも大切に多くの人へ受け継がれていくことでしょう。



1 紙芝居を披露する徳本さん 2 徳本さんが作った紙芝居。1枚1枚、手書きで丁寧に描かれています

▼編集後記

火育キッズ教室の取材で松前小学校に行ったときのこと。体育館に入場した多くの子どもたちが手を向けてこちらに寄ってきました。「え…な…何」と思っていると、「こんにちほ」と言いながら、自分の手と私の手を合わせてにっこり笑う子どもたち。言葉だけのあいさつよりも、距離が近くなった気がしました。

火の暖かさだけでなく、心の温かさも感じた取材となりました。(久保)

今月号の取材では、文化祭やたわわ祭などの大きなイベントに足を運ぶ機会がたくさんありました。広報担当になつてはや8カ月。取材に出掛ける日が多くなると、あつという間に一日が過ぎてしまいます。

これから年末にかけて、年越しの準備などで慌ただしさが増していきますが、災害に対する備えも慌てなくていいように、日頃から準備しておきたいですね。(蔭谷)

Proud! Japan

※日本新聞社の発行所を指します

有料広告募集中

掲載場所 裏表紙の最下段
広告料 20,000円/枠(1カ月)
大きさ 縦40ミリ×横60ミリ
カラー フルカラー

問 総務課広報情報係 ☎ 985-4132

サンタ

アイスクリーム

アイス サンタ 検索

広告

